

はじめに

サンプルサンプルサンプルサンプルサンプルサンプルサンプルサンプルサ ンプルサンプルサンプルサンプルサンプルサンプルサンプルサンプルサンプ ルサンプルサンプルサンプルサンプルサンプルサンプルサンプルサンプルサ ンプルサンプルサンプルサンプルサンプルサンプルサンプルサンプルサンプ ルサンプルサンプルサンプルサンプルサンプルサンプルサンプルサンプルサンプルサ ンプルサンプルサンプルサンプルサンプルサンプルサンプルサンプルサンプ ルサンプルサンプルサンプルサンプルサンプルサンプルサンプルサンプルサンプルサ ンプルサンプルサンプルサンプルサンプルサンプルサンプルサンプルサンプ ルサンプルサンプルサンプルサンプルサンプルサンプルサンプルサンプルサ ンプルサンプルサンプルサンプルサンプルサンプルサンプルサンプルサンプ ルサンプルサンプルサンプルサンプルサンプルサンプルサンプルサンプルサ ンプルサンプルサンプルサンプルサンプルサンプルサンプルサンプルサンプ ルサンプルサンプルサンプルサンプルサンプルサンプルサンプルサンプルサンプルサ ンプルサンプルサンプルサンプルサンプルサンプルサンプルサンプルサンプ ルサンプルサンプルサンプルサンプルサンプルサンプルサンプルサンプルサンプルサ ンプルサンプルサンプルサンプルサンプルサンプルサンプルサンプルサンプ ルサンプルサンプルサンプルサンプルサンプルサンプルサンプルサンプルサ ンプルサンプルサンプルサンプルサンプルサンプルサンプルサンプルサンプ ルサンプルサンプルサンプルサンプルサンプルサンプルサンプルサンプルサ ンプルサンプルサンプルサンプルサンプルサンプルサンプルサンプルサンプ ルサンプルサンプルサンプルサンプルサンプルサンプルサンプルサンプルサンプルサ ンプルサンプルサンプルサンプルサンプルサンプルサンプルサンプルサンプ ルサンプルサンプルサンプルサンプルサンプルサンプルサンプルサンプルサンプルサ

サンプル 代表 hogehoge

目 次

第1部 第1部	活	1
サンプル (section すらない場合)		3
サンプル 2(subsection がない場合)		5
第Ⅱ部	個人記事	9
サンプル 3(デフォルト想定)	1	1

第Ⅰ部

活動紹介

サンプル(section すらない場合)

理学部物理学科 hogehoge

サンプル2(subsectionがない場合)

理学部物理学科 sagesage

1 サンプル

サンプルサンプルサンプルサンプルサンプルサンプルサンプルサンプルサ

2 サンプル?

8 2 サンプル?

第Ⅱ部

個人記事

サンプル3(デフォルト想定)

理学部物理学科 ageage

1 サンプル

1.1 サンプル!

1.1.1 サンプル...!

12 $2 \, \text{#} \nu \nu \nu \nu$?

1.2 サンプル!!!

2 サンプル?

2.1 サンプル... 13

2.1 サンプル...

参考文献

本稿では主に [1] の内容を参考にした. どの章も IATEX を使った文書作成をする上で知っていて損はないが, 特に第 17 章はこの pdf のようなものを作る上で非常に参考になる.

[1] 奥村晴彦, 黒木裕介『LFTEX 美文書作成入門 第9版』技術評論社, 2023. こんな感じで参考文献内に文章を入れられるらしい。すごいですね。 href を使えば以下のようにもできるらしい。 14 参考文献

[2] M. Ozawa, Universally valid reformulation of the Heisenberg uncertainty principle on noise and disturbance in measurement, Phys. Rev A 67, 042105 (2003).

発行日

2024年12月27日

サンプル紀要

発行元 サンプル(サークル有志)

表紙デザイン hogehoge IATEX 担当 hogehoge

email sample@gmail.com

※ @sample印刷所 サンプル